

思い出の1ページ



腹栄中学校 「腹栄の子

～君にできることはまだあるかい～」

10月23日の熊日新聞の「若者コーナー」に本校2年生の重久寧々さんが書いた「迫力に感動した中観劇会」という記事が載っていました。その一部を紹介します。

「～私たちも、一人一人が輝くために、それぞれが自分の与えられた役割を最後まで頑張れる文化祭にしようと思った。～」その言葉どおり、10月26日④に、行われた第69回文化祭では生徒会スローガン「絆～KIZU きあげよう NA かまとともに」のもと、文化祭テーマに沿って自分たちらしさを表現しました。テーマ「腹栄の子 ～君にできることはまだあるかい～」はその年に社会で話題になった事柄から生徒たちが今の自分と重ね合わせてつくりました。

午前中は、英語暗唱や吹奏楽部の演奏、2年生発表および合唱コンクールがありました。午後は1年、3年生の発表がありました。

学年の発表では「総合的な学習の時間」で学んだことを中心に、1年生は学校行事を経験しながら成長していった様子を、2年生は職場体験で学んだことを、3年生は「翼をください」という題で夢を追い求めることと現実の厳しさをスクリーンと劇形式の発表を組み合わせで行いました。

その他、会場の後方や側面には教科の作品の展示などがあり、充実した文化祭となりました。来賓の人々からもお褒めの言葉をたくさんいただきました。参観していただいた多くの保護者、地域の皆さんに感謝申し上げます。



▲1年生の発表
「入学してからこれまで
～桃太郎と泣いた赤鬼～」



▲2年生の発表
「私たちの職場体験」



▲3年生の発表
「翼をください」



長洲中学校 「文化学習発表会・ 校内合唱コンクール」

10月26日④に本校体育館で文化学習発表会・校内合唱コンクールを行いました。来賓、保護者、地域の皆さんに多数ご来校いただき、誠にありがとうございました。午前中は、吹奏楽部の演奏、英語暗唱・ショートスピーチ、各学年のステージ発表がありました。午後からは、合唱コンクールがあり素晴らしい歌声が体育館中に響き渡りました。

3年 文化委員長 権田 紗也華

私は、文化委員長として文化学習発表会の準備、運営を行いました。開・閉会式、アナウンス、照明、準備物、幕の開け閉めなど、数週間前から文化委員で綿密に打ち合わせを行いました。前日のリハーサルでは、みんな自分の仕事や役割を覚えておらず、右往左往していました。何とか準備も整い、心配もありましたが本番に臨みました。

当日、私はアナウンスを務めました。誰でも聞き取りやすいようにゆっくり、はっきり読むことを心がけました。他の文化委員のメンバーも自分の仕事や時には忘れていた友だちの分まで協力し合いながら、無事に本番を終えることができました。今回の経験で学んだことをこれからの生活に生かしていきたいと思います。

中学校最後の文化学習発表会は、一生残る良い思い出にすることができました。これまで私たちをいろいろな面で支えてくださった先生や保護者、地域の方々に感謝の気持ちを伝えることができました。ご観覧された皆さん、本当にありがとうございました。



▲2年ステージ発表
「職場体験新喜劇」



▲3年ステージ発表
「世界がアリスの夢だったら」